

The 2nd Japan-China Symposium on Nanomedicine

ナノテクノロジーの医療への応用は、革新的な治療技術を開発し、患者にとってより安全・安心な医療技術の提供する上で重要な課題です。

この度、中国において最先端ナノメディシン研究に携わる 11 名の研究者を広島にお招きし、下記の要領で第 2 回日-中ナノメディシン・シンポジウムを開催します。2 日間の会合を通して、ナノマテリアルの新規構築法、表面修飾、医療応用（イメージング、ガン治療、細胞分析等）など広範なテーマについて議論を深めたいと考えています。

本シンポジウムでは、新学術領域研究「ナノメディシン分子科学」の現メンバーおよび以前の公募班の先生方の積極的なご参加を心よりお待ちしております。口演あるいはポスター発表をご希望の方は、4 月 18 日（金）までに下記の連絡先までご連絡ください。なお、発表者には、4 月末日までに A4 版 1 ページ（英文）の抄録原稿の作成をお願いすることになっております。

記

The 2nd Japan-China Symposium on Nanomedicine

- 主 催 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 生体材料学
新学術領域研究「ナノメディシン分子科学」
- 協 賛 広島大学歯学同窓会，一般財団法人 緑風会
公益財団法人テルモ科学技術振興財団（予定）
- 会 期 平成 26 年 5 月 16 日（金）～17 日（土）
- 場 所 広島大学 霞キャンパス 医学部講義棟及び広仁会館
〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3
アクセス <http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/access/#hiroshima>
- 実行委員長 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 生体材料学 加藤功一
- 実行委員 名古屋大学革新ナノデバイス研究センター 宇理須恒雄
中国科学院化学研究所 万 立骏
東南大学生物科学与医学工程学院 顾 宁
大阪大学大学院工学研究科応用物理学講座 李 艶君
東南大学生物科学与医学工程学院 钱 卫平
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 平田伊佐雄
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 錦織 良
- 参加予定者 中国人 11 名、日本人 25 名程度
- 連絡先 〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3
広島大学大学院医歯薬保健学研究院 加藤功一
Tel: 082-257-5645 Fax: 082-257-5649
E-mail: kokato@hiroshima-u.ac.jp

プログラム

平成 26 年 5 月 16 日 (金)

- 11:00～12:00 特別講演 (霞キャンパス 医学部第 4 講義室)
新学術領域研究「ナノメディシン分子科学」代表
東京大学大学院工学研究科 教授 石原一彦 先生
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～14:00 東広島キャンパスへ移動 (貸し切りバス)
- 14:00～16:00 広島大学ナノデバイス・バイオ融合科学研究所見学会
- 16:00～17:30 西条「賀茂泉酒蔵」見学会
- 18:00～20:00 懇親会 (東広島市西条「藤乃屋」)
広島市内へ移動 (貸し切りバス)

平成 26 年 5 月 17 日 (土) (霞キャンパス 広仁会館 中会議室)

- 9:00～9:15 開会
- 9:15～12:00 研究発表 (口演) および討論
- 12:00～14:00 ポスター発表および昼食
- 14:00～15:30 研究発表 (口演) および討論
- 15:45～16:00 コーヒーブレイク
- 16:00～18:00 研究発表 (口演) および討論
- 18:00 閉会